脱炭素推進モデル企業:㈱サニー・シーリングはこんな会社です

まず、当社の会社概要を紹介します。

会社概要

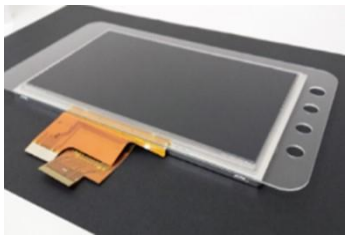
企業名　　:株式会社サニー・シーリング
設立　　:昭和57年9月
代表者名　　:代表取締役社長　窪田　祐一
業種　　:印刷・同関連業
従業員数　　:100名
売上高　　:11億円(令和6年3月期)
近年の受賞歴:宮崎県成長期待企業認定(平成29年度)
　　地域未来牽引企業認定(平成30年度)

産業用ラベル印刷メーカーとしては40年以上の実績を持ち、また光学・機能フィルムの精密加工分野でも20年超の実績があります。電気、電子、半導体、自動車や医療など多様な分野へシール、ラベル、フィルム等を納品しています(近年は人工衛星関連部品としても納品を開始しました)。

高品質(不適合件数 0.06%未満)、 高精度(寸法精度±30μm)、 クリーンルームの複数設置(クラス100(ISO14644-1規格:クラス5)保有)等により技術的な評価が高く、業界コンテストでの受賞歴も多数あります(第 29 回全日本ラベルコンテスト経済産業大臣賞受賞、第 27 回世界ラベルコンテスト最優秀賞受賞、第 5 回ものづくり日本大賞 (九州経済産業局長賞受賞)等)。

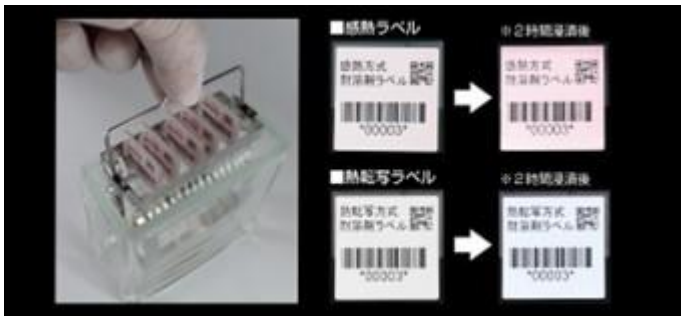
食品ラベルの印刷

工業製品向けラベルの印刷



機能フィルムの精密加工(抜き加工)

凍結管理に適した「超低温ラベル」



耐溶剤性に優れた「耐溶剤ラベル」

また環境に対する取り組みとして、現在主に以下の事柄を実施しています。
・自家消費型太陽光発電システムを設置。当社工場使用電力の10%を賄っている。
・シールをはがした後の台紙を回収し、再利用している。
・2000年にISO14001(環境マネジメントシステムに関する国際規格)を取得。

2024 年 9 月 12 日、第 1 回目の訪問をしました

当機構とリコージャパン㈱宮崎支社との伴走支援チームで会社を訪問し、本事業の詳細内容及び今後のスケジュール等についてお伝えし、当社の窪田代表取締役社長と以下のようなやり取りをしました。

社長、総務部長及び4名の現場担当者様が参加

窪田社長「本事業の全体像をイメージしたいのですが、一言で言うとどういったものになるのでしょうか？」

リコージャパン(株)「当社の二酸化炭素(CO2)削減余地を算出した上、投資または運用面で、その削減をサポートする事業になります。具体的には、こちらから削減活動等を提案し、その実行を伴走支援します。」

窪田社長「今後は大手取引先が、SBT水準のような高い削減目標を我々のような中小企業にも落とし込んで来る可能性があります。そういった水準まで到達出来る取り組みになるのでしょうか？」

※SBT 水準･･･パリ協定が求める水準と整合した、企業が設定する温室効果ガス排出削減目標のこと

リコージャパン(株)「目標設置の基準は支援企業の方で決めてもらいます。」

窪田社長「ゴールは(到達までの期間も)当社で決めて良いのですね。」

総務部長「取引先からのアンケートには『CO2削減の取組をしているか？また、している場合は何%の削減効果が出ているか？』という項目が見られるようになりました。今後、取引先に回答するにあたっては、本事業での取組(CO2排出量を算出した上でその削減に取り組むこと)が非常に役立ちそうです。」

以上のようなやり取りで、初回訪問は終了しました。